

平成25年度第6回 富士見市子ども家庭福祉審議会会議録要旨

<日時>平成26年3月18日(火)午後1時30分～3時30分

<開催場所> 市役所分館3階 会議室

<出欠状況>

関	矢島	石川順	増渕	林	加光	秋元
○	○	欠席	欠席	○	欠席	欠席
石川泉	島田	河本	松村	中村	吉原	細野
○	欠席	○	○	欠席	○	○
菅井	小栗					
○	○					

<事務局>

子育て支援課長 保育課長 子育て支援課副課長 保育課主事

1 開 会 子育て支援課長

あいさつ

2 議 題

(1) 平成25年度認可外保育施設立入調査結果について

事務局より説明

【会 長】立入調査の1～9までの着眼点をもって点検したが、特に問題無しということである。

【委 員】イムス富士見総合病院の開設時間は8時～8時となっているが、昼夜ということか。

【事務局】夜勤の看護師さん等のお子さんをお預かりしている関係で、24時間開設している施設となる。

【委 員】調査そのものは、1日3園くらい行かれているようだが、1園に対してどのくらいの時間をかけて見ているのか。

【事務局】施設にもよるが、3人で行って、40分～1時間くらいで、3カ所の場合は午前1カ所、午後2カ所といった形である。

(2) 子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果について

子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果について事務局より説明

【会長】説明を聞いて全て理解するのは困難なので、目を通しながら、次回につなげていければと思う。

(3) 各年度における教育・保育の量の見込みについて

教育・保育の量の見込みの考え方について事務局より説明

【会 長】家庭類型のタイプ別は父親、母親の就労状況で決まり、子どもの認定区分は年齢と保育の必要があるかどうかで1号・2号・3号になり、分類されて見込み量に関係するということか。

【事務局】国からの「作業の手引き」によるニーズ量を算出し、目標事業量を検討することになる。例えば、ニーズ量を地域ごとにどれだけの教育や保育が必要であるかという数字に置き換え、実際にこのエリアには幼稚園・保育園が幾つあって、定員が何人かという量を算出し、比較する。足りているかどうかを検討し、不足していれば、1年、2年、3年後にどうするかという計画を立てるのが今回の大柱である。29年度までに待機児童問題を解消できるよう事業計画を立てることとなっている。

【委 員】長期的な将来を見据えろということか？

【会 長】今回、良く解釈すれば、国の政策として、いろいろな家庭の子育てについて、細かく調査をして今後につなげていきたいという姿勢に見えるのは見える。

【事務局】資料の最後に幼稚園と保育所のマップを付けている。■が幼稚園で、下に番号と幼稚園名を記載しているので、検討の際の参考にさせていただきたい。

【会 長】理解するのは相当困難だが、本日は私たちがこれから取り組んでいく方向性を理解させていただいたという程度で、大ざっぱでいいので感想などあれば、お願いしたい。

【委 員】下の子が平成27年度に幼稚園か保育園に入るが、ちょうど切り替わる年なので、みんなが希望する所に入れるのか、どういうふうになっていくのか全く想像がつかない。

【事務局】毎年10月くらいに保育所の入所手続きを行っているが、これまで同様に、10月くらいに保育認定をするための手続きを行っていただくことになると思う。今後、国から指示が出てくる。

【事務局】変化が大きいのは幼稚園。9園のうち3園は既に認定こども園になる予定となっており、6園は26年度に入って今後どうするかの確認がされるので、どういう形に変わるかの情報提供をしていく。

【委 員】もし幼稚園に入れるとしたら、どこに問い合わせたらいいのか。

【委 員】基本は幼稚園である。これは変わらないが、まだ細部が決まっていないので、幼稚園も行政も右往左往している状況である。ただ、認定こども園になると「保育に欠ける子」が優先になるので、入れるか入れないかはあると思う。また、教育方針を提示して皆さんに選択

してもらっているので、認定こども園になるとその辺が少し曖昧になるという不安もある。

【事務局】今回の計画は次世代育成支援行動計画と違って、需要と供給で需給計画を立てるようになってきている。需要の部分でいうと、今の利用状況と利用希望を合わせて需要を見込むようになってきている。そのため潜在的な利用希望を問う設問も非常に大事になってくる。希望も含めた需要に対する供給をどうしていくかということを計画に盛り込んでいく。その内容が細かく分類されており、家庭類型では8類型あり、それは潜在的な就労希望を含めた就労形態なので非常に複雑になっている。そういう意味で、数字として難しい点ではあるが、きちんと数字を提出して、審議していただけるようにしたいと思っている。

【会 長】その他で何かあるか。

【事務局】口頭により保育所・放課後児童クラブ申請状況について説明。

#### 4 事務連絡

5 閉会 副会長より  
(閉会)

#### 【追記】

ベビーシッター事件について事務局より説明

【会 長】若いお母さん方のために、子ども一人につきこれだけ安く預かってくれるとかいった情報や苦情というのは、市には上がってこないのか。

【委 員】そういう情報は、隙間産業的に成立しているもので、余計分らないと思う。1人の男の人が、子どもを何人も連れてきているというのは不自然で、新聞等を見るとマンションの近辺での目撃情報はある。そういう目撃情報等により対策をとることで、より子育て環境の充実が図れるのではないかと、今回の報道を見ていて思った。また、こういった認可外は、広告や申請をしない限り全く分からないというのはいかがなものかと思う。国の法律そのものにも問題があるということなので、対策を取ってもらわないといけないのではないかと感じている。

【会 長】今後、こういうことはあり得るかもしれないという想定の下に、行政も対応する姿勢を取ってほしいと思う。それはDVにも通じることで、近所の方たちの観察眼が大事になってくる。